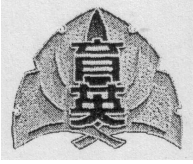


薩摩川内市立育英小学校  
学校だより



＝令和6年度 3つの重点項目＝

- 「履き物揃え」 (徳育)
- 「基礎学力の定着」 (知育)
- 「体力づくり」 (体育)

創立146周年

(児童数：374名)

11月号(令和6年11月22日)

校長 釘本 隆洋

## 家庭学習の重要性と時間の確保を！

育英小学校の課題の一つに『学力向上』があります。鹿児島学習定着度調査（5年）や全国学力・学習状況調査（6年）やNRT学力検査（2～6年）の結果などから様々な課題が見えてきます。

そこで、学校では、いくつかの課題を解決するために、子供の実態をもとにした授業改善に取り組んでいます。【チャイムの合図を守り、見通しと振り返り、まとめて良問チャレンジ、自力・相互解決の時間を各10分、いい姿勢と学業指導の徹底等】それと並行し、御家庭でも下記のことを念頭に置いて、家庭学習の習慣化に取り組んでいただきたいと考えております。家庭学習の習慣化を図ることによって「忘れる量を減らす」ことができます。「分かった。できた。」という喜びを味わうことによって『学力向上』につながっていきます。先般の「家庭学習強調週間」は、いかがだったでしょうか。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### ☆ 家庭での学習時間のめやす

◎ 10分×学年＋30分

◆ 1年…40分、2年…50分、3年…60分、4年…70分、5年…80分、6年…90分

○ 『時間ほど公平なものはなく、世界中の誰もが1日24時間』である。

→ 6～8時間が自由に使える時間。使い方を工夫して家庭学習の時間確保を！

○ 基礎学力の確実な定着を図るために！

→ 『家庭学習の時間確保と内容の充実』

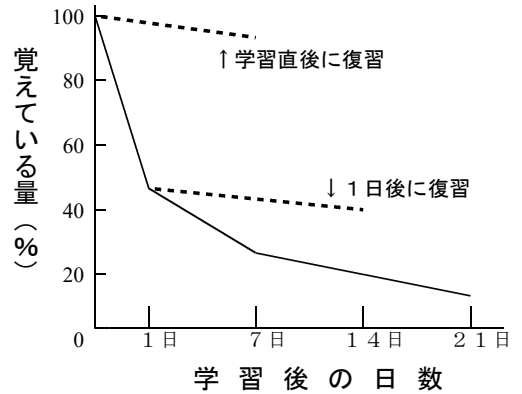
家庭における学習（宅習や自学ノート）は、“忘れる量を減らす”ためにとっても有効です。右の図のように学習した内容をできるだけ早いうちに復習すれば、忘れる量は少なくなります。そこで、このことを念頭に置き、本校では、授業の最後に「定着を図る時間」を設定し、定着をさらに高める手立てをしています。

右のグラフから、1日を経過すると約半分忘れてしまいますが、家庭で復習する時間や予習をする時間を確保することにより、忘れる量を大幅に減らすことができます。

したがって、家庭学習を継続的かつ意図的に設定し実践させることは、基礎学力の確実な定着・向上には欠かせないことなのです。



復習の時期とその効果（ロビンソン）



### 《復習の役割》

◎ なぜ、復習をしないといけないの？

- 1 授業で学習した基礎的・基本的な内容の理解を深め、記憶を確実にする。
- 2 技能では、その進歩と定着を促進する。

#### 【復習の効果を高めるために】

- (1) 復習は、学習後、なるべく早く行う。
- (2) 教科書とノートで重要なところを確める。
- (3) 特に、授業で分からなかったところや予習のとき疑問に思うところを勉強する。
- (4) 授業で活用したノートを整理する。
- (5) 問題の練習をする。ドリルや問題集の練習問題にチャレンジし、適応力をつける。
- (6) 分からないところは印をつけておき、次の時間（日）に先生や友達等に質問する。

☆ 間違った問題をもう一度解いてみる。

<学習例>

☆ 習ったことを別のノートに書き写す。

☆ 分からなかったことを辞書で調べたり、先生や家の人に聞いてみたりする。

☆ 学んだことや分からなかったことなどを自分の言葉でノートにまとめてみる。

## 地域が育む「かごしまの教育」県民週間

今年度も、11月1日～7日の「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」で、学校の様子を参観していただきました。多数の御来校をいただき、ありがとうございました。

1日(金)は、薩摩川内元気塾として鹿児島大学准教授井村隆介先生にお越しいただき、5・6年生を対象に防災教育を実施しました。子供たちも改めて川内川氾濫の危険性や自分の命を守るための心構えについて理解を深めることができましたようです。



## 育英っ子を育む会

11月5日(火)は、PTA生活指導部による「第2回育英っ子を育む会」が開催されました。講師に子どものネットリスク研究会の戸高成人さんをお招きし、「健康被害とメディアの危険な関係」を中心にお話いただきました。4・5・6年生は、自分の生活におけるメディア時間を振り返りながら、生活リズムの改善に向けた約束事について考えることができました。発達途中にある目や脳の健全な成長のために、みんなで実行できるといいですね。



## 集団宿泊学習

6日(水)～7日(木)、5年生が薩摩川内市立少年自然の家で集団宿泊学習を実施しました。テントの設置、野外炊飯、キャンプファイヤー、チームワークゲームなど、学校生活では味わえない自然体験を存分に味わい、時間の見通しをもって行動に移すことの大切さを感じることができたようです。また、自然の家の先生から「挨拶や返事が素敵です。」とのお褒めの言葉をいただきました。ますます素晴らしい学校のリーダーになってくれることでしょう。



## 愛の献血授業

7日(木)は、6年生を対象に「愛の献血授業」が行われました。献血によって多くの命が救われていることについて理解を深めることができました。

## 育英小PTAバザー&育英地区文化祭

11月10日(日)は、10時からPTAバザーが開催されました。日用品の販売、趣向を凝らしたゲームコーナーの他に、キッチンカー出店等、参加した子供たちがとても楽しそうにしていました。PTA事業部の皆様、準備から運営、後片付けまで本当にありがとうございました。

また、10日(日)～15日(金)まで育英コミュニティセンターで育英地区文化祭が開催され、学習のまとめや作品を展示しました。



## エネルギーに関する出前授業

8日(金)は、「エネルギーに関する出前授業」が行われました。電気の仕組みについて実験を通して、楽しく学ぶことができました。



## 気付いてあげよう友達の困りごと

9日(土)は、4・5・6年生を対象に「気付いてあげよう友達の困りごと」と題して薩摩川内市役所社会福祉課の方による啓発授業が行われました。近くにいる友達の様子に気付いて、優しい声をかけてあげられたらいいですね。



## 人権教室

11月13日(水)は、人権擁護委員の家村純子さんをお招きして、1・3・5年生を対象に人権教室を実施しました。絵本の読み聞かせや紙芝居、映像資料を通して、子供たちは、お互いの違いを認めたり、相手の立場に立って考えたりするなど人との関わりについて大切なことを学ぶことができました。



## 修学旅行

11月18日(月)～19日(火)は、6年生が楽しみにしていた修学旅行が行われました。熊本城見学に始まり、自主研修、田原坂資料館見学を行い、グリーンランドでは、思い思いに遊ぶことができました。旅行会社の添乗員さん、バスの運転手さん、熊本市のボランティアのみなさん、保護者の皆さんと多くの方々のおかげで、思い出いっぱいの2日間を過ごすことができました。



## 12月行事予定

2日(月) 薩摩川内市いじめのない学校づくりの日・2525手紙交流(5年)	16日(月) 校内持久走大会予備日
3日(火) 学期末校時スタート	17日(火) 弁護士派遣授業(6年生)
4日(水) PTA評議員会・学級PTA	18日(火) 終業式
8日(日) 親子の健康教室	25日(水)～1/7(火) 冬季休業
11日(水) 三校合同元気塾(4年生)	※ 1/8(水) 3学期始業式
14日(土) 校内持久走大会・学校運営協議会	(現在の予定です。変更の可能性があります。)